

西区社協だより

第2号

平成20年3月10日発行

編集・発行 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

西区社会福祉協議会



たんぽぽ広場坂井東(地域の茶の間)

地域の茶の間は、住民が主体となり、在宅の高齢者や障がいをお持ちの方、その他希望される方々を対象に、定期的にお茶を飲みながら楽しくおしゃべりをしたり、季節の行事や、子供たちとの世代交流などを実施し、仲間づくりや交流を通して、寂しさや孤独感の解消と健康維持等を目的に実施される事業です。この事業は、新潟市社会福祉協議会の助成事業です。

みんなで楽しい 地域の茶の間



折紙の可愛い作品が出来ました。



立仏小学校 高齢者疑似体験

疑似体験装具(耳せん、特殊メガネ、手足の重りなど)を装着して、高齢者の日常生活動作を擬似的に体験しました。指を二本ずつテープで止めて、塗り箸と介護用のお箸で食事するように豆をつまむ様子です。



ボランティアガイダンス ～はじめの一步～

ボランティアには興味があるけれど…という方のための「入門の入門」的な講座です。さまざまな障がいのある方へのサポートの仕方の基本(手話や車いす介助等)を学びました。

平成20年度以後の西区社協の事業助成

従来、社会福祉協議会の事業や助成する内容は、西地区では、親子三代ふれあい会や小学校対抗の野球とミニバス大会等。黒埼地区では、福祉レクリエーション大会や緊急連絡カードを添えた安心箱設置等。坂井輪地区は、自治連合会等の支会が60%の活動交付金で福祉活動を行う。というように地区事務所ごとに行われてきました。

西区社協設立以来、事業の統一化と充実を図る検討がなされてきましたがこのほど検討の概要がまとまりました。今後、支会長・副支会長さん方による総会の承認を得て実施いたします。

区全体を対象とした事業の継続・拡充

西区全体を対象に行っている、「ふれあいいきいきサロン」、「子育てサロン」見守りが必要な人の安否確認を行う「友愛訪問事業」ふれあい給食・世代交流・いきがい推進の「地域ふれあい事業」については、利用をPRするとともに事業の拡充を図ります。

支会活動交付金の均衡

連合自治会等に交付している支会活動交付金は、段階的に引き下げ・引き上げを図り、各地区の均衡を図ります。

平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
旧地区	交付率	旧地区	交付率	旧地区	交付率	旧地区	交付率
坂井輪	60%	坂井輪	50%	坂井輪	40%	坂井輪	30%
西	13%	西	15%	西	20%	西	30%
黒埼/その他	※0%	黒埼/その他	15%	黒埼/その他	20%	黒埼/その他	30%

※黒埼4支会には一律80,000円を交付

支会等ふれあい交流助成制度の創設

おおむね小学校単位で支会やコミュニティ協議会が行う世代交流会、ボランティア講座、福祉のつどい等地域福祉活動の推進を図る事業に助成する制度を新設します。

安心袋制度の創設

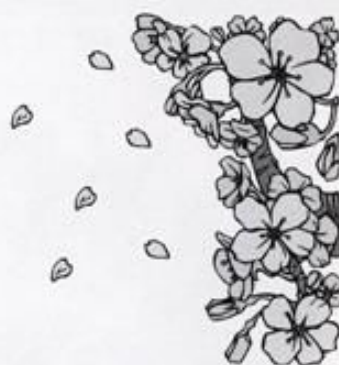
高齢者の一人暮らしで「見守りが必要な人」に入院時に必要な日用品を入れ、緊急連絡カードを添えた、安心袋を配布する事業を新設します。

従来事業の再構築

旧地区ごとに行っていた事業については、市社会福祉協議会の「社協活動ガイドライン」（平成16年3月）に基づいて再構築します。

なお、旧西地区の球技大会助成、旧黒埼地区の福祉レクリエーション大会等は、支会事業として継続します。

※ ふれあいいきいきサロン（地域の茶の間）、地域ふれあい事業を実施される自治会などは、西区社会福祉協議会まで（☎ 377-7788）連絡をお願いします。



地域活動紹介

いつでも どこでも 地域のサロン

金巻仲よし会 白井綾子

金巻仲よし会は、平成12年1月26日金巻公民館で、第1回目が開かれました。その時は、黒埼町社会福祉協議会の協力があり、地域内で家庭の中での生活が多く、外出の機会が少なくなってきた方々が気軽に集える場として開設しました。

地域からは、民生委員さん、ボランティアさんから支援していただき今年で9年目を迎えます。

月2回(第2、第4)水曜日に実施、会費は200円いただいで、昼食のみそ汁や、おやつをだします。

会費の外に、アルミ缶を集めて売り運営資金にしています。年間事業計画をたて、いろいろなことに生き甲斐をもって頂くことを目的に、警察、消防署、地域保健福祉センター、社協の協力で「お話を聞いた、俳句に短歌、塗り絵、クイズ、太極拳と軽い運動に踊り」を実施しています。



～これからも、だれでも気軽に
遊びに来られるように～

いろいろな人達のお陰があって、これからも実施できるものと思っています。

施設紹介

社会就労センター もぐら工房

もぐら工房は、昭和57年(82年)に新潟県の心身障害者タウンホーム構想の第1号として働く場所に生活棟が併設して誕生しました。身体障害者手帳を所持する方で、就職または自力で生活することが難しい方のうち日常生活の基本的な動作ができ、一定の作業能力のある方が通所している作業所です。

工房の作業を通して一般企業への就職、又は就職に結びつかなくても各作業の中で、互いに協力し合って良い製品を作り、地域社会に参加・貢献することを目標にしています。

◎ウエス作業

着られなくなった衣類を再生し、機械の油汚れを拭き取るウエスの製造・販売をおこなっています。

◎製袋作業

家庭で使うビニールのゴミ袋や、スーパーで売られているポリ袋等の製造や新潟市指定袋も含めた様々な袋を販売しています。



製袋部門作業風景

製袋機を使い、様々な種類の袋を作ります。

ウエス作業や製袋作業を22名の利用者が希望と能力に応じて行っており、作業で得たお金は必要な経費(光熱費、原材料等)を差し引き工賃として還元しています。

施設見学、商品の問い合わせ先

〒950-2042 新潟市西区坂井553番地1
社会就労センターもぐら工房 TEL 025-260-3700
開所日：土・日・祝日・年末年始を除く毎日
開所時間：午前8：30～午後5：15

シリーズ介護

西区訪問介護センターです。

介護保険と支援費のヘルパー派遣事業を行っています。排泄介助、入浴介助、食事介助など、身体介助、買い物、調理、掃除、洗濯などの家事援助などを30分から30分刻みで提供しています。

利用者の自立に向けての援助との理念に基づいたサービス提供を行うために日々奮闘しています。

ヘルパー数91人で、朝7：00～夜10：00が提供時間となっていますが、人員不足で希望時間に対応することが困難な状況になっており利用者の方に申し訳ない思いでいっぱいです。



〇〇様のお宅での食事介助の1枚です。
日中は一人ベッドのなかで、お留守番。ヘルパーが1日2回、排泄介助と食事介助に訪問しています。

新潟市社会福祉協議会西区訪問介護センター

電話番号 025-370-7721

新潟市社会福祉協議会西区介護支援センター

電話番号 025-370-7731

FAX(共通) 025-370-7744

〒950-1111 新潟市西区大野町2843番地1

西区役所黒埼出張所2階

平成19年度



社協会員会費 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金 実績報告書

西区の皆様、社会福祉協議会会員会費及び赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金にご協力いただきまして大変有難うございました。お陰様で下記のとおり集まりましたことを報告いたします。

社協会員会費		12,800,430円
赤い羽根共同募金		8,821,617円
戸別募金		8,692,005円
街頭募金		67,069円
募金箱等		62,543円
歳末助け合い募金		8,429,105円
戸別募金		8,375,190円
街頭募金		33,667円
募金箱等		20,248円

募金活動につきましては、自治会長さんはじめ、班長さん、民生児童委員及び老人クラブ、ボーイスカウトの皆さんにご協力いただきました。
また、大型店、金融機関等からの協力もいただき有難うございました。法人募金、学校募金につきましては、新潟市支会で実施されました。

～ご協力有難うございました～



坂井輪地区
街頭募金



坂井輪地区
歳末たすけあい事業



内野地区街頭募金



黒埼地区街頭募金



内野地区
歳末たすけあい事業



黒埼地区
歳末たすけあい事業

善意のご寄付を頂きました

お寄せいただいた善意は、西区社会福祉のために活用させていただきます。

- ・楽美会 3,000円
- ・ニューあすか 9,000円
- ・黒埼ひまわり会（エコクラブ） 51,208円
- ・関 昭一 16,000円
- ・匿名 19,553円
- ・匿名 タオル、バスタオル等

ありがとうございました。
大切に使用させていただきます。
(敬称略)

ボランティア保険のご案内

－安心して活動していただくために－
ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償するボランティア活動保険や行事保険などがあります。

- 加入できる方
ボランティア個人及びグループ、NPO法人又はその所属の無償のボランティア

詳しい事につきましては
西区社会福祉協議会
電話 377-7788まで